



2008 今昔館展示模型



2007 西武庫団地リフォーム



2006 N氏の山荘建設



2004 琵琶湖別荘建設



2003 香住古民家移築



2002 大飯古民家移築



2000 朽木研修所離れ

## 美杉山荘 建設プロジェクト

### 栗の木が山に帰る日

建設場所から斜面を少し下がった場所に、大きな栗の倒木がありました。台風か何かのにおりに倒れたのでしょうか。根の部分が起き上がった状態で登り道を塞いでいましたので、チェーンソーで小切って捨て置いてありました。栗の木は線路の枕木などに使われていた丈夫で腐りにくい材質をもっています。前回紹介しました“古式製材方法”で割ってみたところ、意外と素直に割れて腐った部分もあまりありませんでした。何かに活用できればと、とりあえず乾燥の為に敷地の隅に積んでおきました。



製材前の栗の倒木



製材後乾燥中の栗の木

山荘の建設が進むに連れ、中央部分には床を張らずに土間(タタキ)とすることが決まってくると、そこには「やっぱり囲炉裏がほしいよなあ」という話になってきます。参加学生の林君が卒業制作のテーマを模索していた頃でしたので、渡りに船とばかりに、例の栗の木を材料にした囲炉裏作りが始まりました。



美杉から学校(大阪)に連れてこられて、林君に身を委ねた栗の倒木です。



割れ止めの千切りが隙間無く打ち込まれています。

両側には可動式の天板が付けられました。



美杉山荘に設置される頃は卒業間近。炭火の熱燗で祝いたいものです。その日を楽しみにしています。

